

一般社団法人東北建築構造設計事務所協会 T S A

平成30年新年賀詞交歓会 報告

平成30年3月27日

T S A事務局長 佐藤秀一郎

年度末の忙しさに紛れて遅きになりましたが、新年賀詞交歓会の報告を致します。

去る2月9日にT S Aは仙台市内のパレスへいあんにて、平成30年新春講演会と新年賀詞交歓会を開きました。賀詞交歓会に先立ち、新春講演会が行われ、操体法の創始者で温古堂診療所を開業しました橋本敬三先生の最後の内弟子となる、今昭宏氏が御子息の貴史氏と共に「操体法で心身のバランスを整える」のテーマで会場の皆さんとの実演も交えて、心身のバランスと日常のメンタルケアの大切さを講演されました。



新春講演会に続き、6階ソレイユの間にて、新年賀詞交歓会が開催されました。

初めに、吉田先生、橋先生による尺八、箏の演奏を拝聴しながらウエルカムドリンクで皆様を御迎えし、司会の平間さんの進行により、約100名の皆様と井戸川会長の開会の挨拶で会が始まりました。

御祝辞を、国土交通省東北地方整備局様、宮城県土木部建築宅地課様、仙台市都市整備局様から頂き、乾杯の御発声を宮城県建築士事務所協会の栗原会長より頂戴し、皆様との歓談が始まりました。



歓談が続く中、賛助会員33社様及び、パレスへいあん様の御賛同により、恒例の大抽選会が行われました。皆様のご反響は概ね好評であり、賛助会員様のご支援のもと、今後また続けられればと思うところでありました。



宴もたけなわのところ予定時間となり、賛助会員の筑前委員長により、中締め挨拶、三本締めにて閉会されました。閉会後は、同会場にて、残って頂ける方、演奏の先生、司会の方、顧問の小野瀬先生方々を交えて、直会を行い、賀詞交歓会の成功を祝いました。

以上が報告となりますが、T S Aは、皆様のご支援、ご協力により、成り立っていることが本当によく分かるような賀詞交歓会であったと感じられました。